

## 地域ネットワーク会議

町では高齢者やしょうがい者、子どもたちが住みなれた地域で安心した暮らしができるよう、町民や地域の事業者などできるだけ多くの方々の協力で見守り活動の推進を行っています。

10月7日追分公民館で行われた会議では、事業の説明や基調講演に加え、実際に認知症の徘徊者を捜索する模擬訓練が追分市街で実施されました。

徘徊者の特徴や服装などの情報をもとに徒歩での捜索は相当厳しい訓練となり、終了後のグループワークでは捜索の難しさや課題が話し合われました。



## 高齢者芸能発表会

10月14日追分公民会を会場に高齢者芸能発表会が開催され、町内から360人の60歳以上の方が集まり、38組の出演者が自慢の歌や踊りなどを披露しました。

午前と午後の部と分けて1日を楽しんだ発表会の最後はお楽しみ抽選会で盛り上がり終演いたしました。



## 冬期間のエゾシカ捕獲対策

安平町有害鳥獣対策協議会の臨時総会が19日早来庁舎で開催されました。

現在、エゾシカの大幅な増加による農林被害防止のため、国や道では捕獲数の増加を基本とする緊急対策を行っています。

今回、安平町でもその対策を活用して冬期間の捕獲事業に取り組むことから、その内容についての説明と安全かつ効果的な事業実施に向け協議が行われました。

## 地域の声を

日頃、町の中でくすぶっている問題などを直接関係機関に問い掛け、解決に導く策を協議する場として開催されている合同行政相談懇談会が10月20日町民センターで開催され、事前に寄せられた意見や要望について協議が行われました。

歩道整備や路側帯の環境整備などの要望に対し、交通量調査や現場確認を行い要望に答えられるよう検討していく旨の回答が示されましたが、地域が求める迅速な対応には結びつかない問題もあり、今後も要望を続けて行く必要性がありそうです。



## 自己ベストを更新

### 更なる活躍に期待

10月21日「おいでませ山口国体」(10月6日〜9日開催)カヌー競技に出場した3名(大橋祐翔さん、茂地龍哉さん、関澤直哉さん)が役場を訪れ、瀧町長と豊島教育長に国体出場の結果を報告。

決勝進出はできなかったものの、3名は自己ベストを大幅に更新し、来年への活躍を誓いました。

町が行っているトップアスリート育成支援を受けて全道大会や高校総体に出場した茂地さんは、「自分が結果を出して、小中学生に(カヌーに)興味をもってもらいたい。更なる上を目指す励みになります」と感謝を表していました。

